

# WAFCAホッ!とニュース

★第161号★ 2018/1/31 発行



WAFCA への  
連絡はこちらか  
らどうぞ。

〈 発信 〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)  
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆきそう内  
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)  
E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL <http://wafca.jp> もチェックを!  
※所属などの変更の際はお知らせください。またこのニュースはE-mailアドレスを  
お持ちでない方に送付しています。アドレスをお持ちの方は上記までご連絡下さい。

## ☆☆☆ 目次 ☆☆☆

- 1.1) タイ自宅バリアフリー支援贈呈式 & 車いすフォローアップ
- 2) 政岡基金寄贈式が「バンコク週報」で紹介
2. インドネシア車いす組立ボランティアプログラム実施
3. 日本 刈谷市でのポッチャ交流大会に参加
4. 事務局からのお知らせ
  - 1) 2017年ご寄付の領収書を発行しました
  - 2) 書き損じハガキのご寄付お願い



## 1. 1) 自宅バリアフリー支援贈呈式&車いすフォローアップ@タイ東部 チャチュンサオ県

昨年12月、政岡基金より車いすを受け取ったイティポン・ラカシー君(14歳、愛称メー君)。生まれつき四肢障がいがあり歩行はできませんが、膝立ちで移動ができます。5歳までに数回手術を受けましたが、これ以上手術をしてもよくなると医者が判断し、現在は通院していません。3歳から5歳頃まで県特殊教育センターに通いましたが、その後現在まで自宅に留まり、週に一度のセンターの自宅訪問サービスを受けています。もちろん学校にも通ったことはありません。メー君には知的障がいがなく簡単な文字は読むことはできますが、指の筋力がないため文字は書けません。祖父母と家族の友人たちが家計を支えているので、あまり生活の不自由を感じていないようですが、14歳という年齢で全く家から出ない毎日というのは社会性を身に付ける上でもよい環境とは言えません。そこで自立の第一歩として車いす寄贈に加え、自宅の玄関前を舗装し、車いすで出入りしやすいよう支援しました。自力で車いすを動かさないため介助は必要ですが車いすの乗り降りもしやすくなりました。メー君と家族は引き続き18歳になるまで自宅訪問サービスを受けることを希望しています。しかし、センターに18歳まで通っても小中校の卒業資格は得られないため将来の仕事に結びつきません。メー君はWAFCAの奨学生ではありませんが今年予定している奨学生対象の能力開発キャンプに特別に招待するなどして、できるだけサポートをしてきたいと考えています。

以下で自宅バリアフリー化工事前と後のメー君の様子を動画でご覧いただけます。

<http://wafca.jp/outline/index1.html#anc0>



メー君への車いす寄贈



工事前の自宅玄関前 未舗装部分や段差あり



自宅バリアフリー支援贈呈式



バリアフリー工事後の自宅玄関前

## 2) 政岡基金寄贈式が現地新聞「バンコク週報」で紹介されました

昨年12月16日、チャチュンサオ県にて故・政岡勲 WAFCA前副理事長の遺志を継いだ「政岡基金」による車いす贈呈式が行われました。その式典の様子がタイ日本人向けの現地新聞「バンコク週報」(12面)で紹介されました。その記事をWAFCAホームページに掲載しました。ぜひご覧ください!

<http://wafca.jp/outline/180113BangkokNews>

[Masaokakikin.pdf](#)

「バンコク週報」  
(2018年1月13日(土)発行)より転載



## 2. インドネシア 車いす組立ボランティアプログラムを行いました(1/20)

日頃からWAFCAIの活動を支援してくださっている豊田自動織機のインドネシア生産子会社(以下TACi)のファジール工場(ブカシ県)にて「車いす組立てボランティアプログラム」を開催いたしました。当日はTACiから15名、DENSOインドネシアから5名の計20名の社員ボランティアと、障がい当事者団体から5名の参加者がグループに分かれて、子ども用の車いすを10台組み立てました。このプログラムの開催と併せて、ブカシ県立特別支援学校の生徒10名を招待し、TACiの工場見学も実施しました。参加した生徒たちは初めての工場の雰囲気で大興奮し、目を輝かせていました。



活動の始めに WAFCAI 理事より挨拶



組立作業をする参加者の皆さん



組立てた車いすとともに



工場見学をする特別支援学校の生徒たち

## 3. 日本 刈谷福祉交流エリアワークショップ主催「ポッチャ交流会」に参加しました(1/21)



身体障害者福祉協会 会長さんによるルール説明



車いすの方へはボールを手渡しして協力

「障がいのある人とない人がポッチャを共に楽しむことを通じ、相互理解を深める」目的で開催された「ポッチャ交流会」にスタッフ兼選手として参加しました。参加選手は主催である「刈谷福祉交流エリアワークショップ」の「刈谷市身体障害者福祉協会」「あゆみの会」「アクセル」「刈谷駅前商店街振興組合」「刈谷市役所」の皆さん、デンソーボランティアの皆さん、刈谷市桜区住民の皆さんあわせて48名が集まりました。会が進むにつれ、チームメンバーも打ち解け、ゲームの進め方を相談したり、障がい者の方をサポートする様子が見られました。決勝戦は逆転ゲームとなって非常に盛り

上がり、ポッチャの楽しさを実感できました。ゲーム後の表彰式では刈谷駅前商店街振興組合さんより上位チームに賞品が渡され、全員にぜんざいがふるまわれました。今後も地域での障がい理解促進活動に関わり、誰もが住みやすい町づくりに協力していけたらと思っています。



補助具「ランプス」を使ってボールを投げる方も



表彰式の様子

## 4. 事務局からのお知らせ

### 1) 2017年ご寄付の領収書を発行

2017年中にご支援いただいた賛助会費および、教育支援基金、ご寄付は所得控除の対象となります。申告に必要な「寄付金受領証明書」を発送しました。証明書には住民票と同じ住所が記載されている必要があります。WAFCAに住所の登録がない方で、申告予定の方はご連絡をお願いします。

＜WAFCA事務局連絡先＞

電話：0566-23-5822

内線：5990-200(デソー-社内より)

Eメール：ZC8WAFCA@denso.co.jp

確定申告は2/16(金)～3/15(木)です  
ご自宅のパソコンからでもお手軽にできます。パソコンでの申告方法は下記URLを参照下さい。

[http://wafca.jp/donation/180109\\_PC\\_kakuteishinkoku018.pdf](http://wafca.jp/donation/180109_PC_kakuteishinkoku018.pdf)

ご不明点は担当 増田(マシダ)まで

### 2) 書損じハガキのご寄付お願い

書損じハガキを切手に交換して、郵便代として利用させていただいています。通信費を削減できとも助かっています。もしハガキがお手元に余ってしまいたらぜひご寄付くださいね！送付方法は事務所への持ちこみ、デンソー社内メール便(〒1030)、郵送等でお願います。場所によっては取りに伺うことも可能ですのでご連絡をお願いします。



不要な切手もお待ちしています